

市民公開企画 映画上映会「100,000年後の安全」 —原発から生まれる放射性廃棄物の危険について—

【作品情報】

原発から生まれる放射性廃棄物の放射能レベルが生物に無害になるまでには、最低10万年を要すると考えられている。本作は、放射性廃棄物の埋蔵をめぐって、未来の地球の安全を問いかけるドキュメンタリーである。

毎日、世界中のいたるところで原子力発電所から出される大量の高レベル放射性廃棄物が暫定的な集積所に蓄えられている。その集積所は自然災害、人災、および社会的変化の影響を受けやすいため、地



層処分という方法が発案された。

フィンランドのオルキルオトでは世界初の高レベル放射性廃棄物の永久地層処分場の建設が決定し、固い岩を削って作られる地下都市のようなその巨大システムは、10万年間保持されるように設計されるという。

廃棄物が一定量に達すると施設は封鎖され、二度と開けられないことはない。しかし、誰がそれを保証できるだろうか。10万年後、そこに暮らす人々に、危険性を確実に警告できる方法はあるだろうか。彼らはそれを私たちの時代の時代の遺跡や墓、宝物が隠されている場所だと思おうかもしれない。そもそも、未来の彼らは私たちの言語や記号を理解するのだろうか。

監督・脚本：マイケル・マドセン / 脚本：イエスパー・バーグマン / 配給・宣伝：アップリンク

日 時：7月21日(土) 15:00～16:30
会 場：サンシビック尼崎・中央地区会館 大ホール
(西御園町93-2 TEL:06-6413-8171 阪神尼崎駅～徒歩5分)

参加費：無料 ※終了後、懇親会を開催します

お問い合わせは TEL:078-393-1805
尼崎支部担当 長澤・荒川・石本・有本まで

参加お申し込み (FAX 返信：078-393-1802)

*切り取らずにそのままFAXしてください

■総会議事 (14:30～14:55 小会議室)

☐ 出席 ☐ 欠席 (議事の一切を議長に委任します)

■映画上映会 (15:00～16:30)

☐ 出席 (人) ☐ 欠席

■懇親会 (17:00～ 小会議室)

(支部活動の40年を振り返ります)

☐ 出席 ☐ 欠席

医療機関名 ()

ご 氏 名 ()

兵庫県保険医協会 尼崎支部ニュース

333号

2012年6月25日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック内
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

医療と福祉を考える会

膝に優しい生活や靴選びを

5月31日、合志病院において「健康に歩くために～靴選びと変形性膝関節症～」をテーマに合志明彦先生(合志病院院長)、阪田茂宏氏(シューフィッター)を講師にした講演会を開催し約20名が参加した。

阪田氏は、「健康を考えた正しい靴選び」について、高いヒールや運動不足により現代人の足には扁平足、外反母趾が起きていると指摘。靴を選ぶポイントとして、指が圧迫されないこと、かかとが安定していること、そして楽だからといって大きいサイズが良いという訳ではないといったことなどをアドバイスした。

合志先生は変形性膝関節症について、膝を痛めると腰や他の関節の病気につながる可能性があることや、関節内郭清術、骨きり術、人工関節置換術など具体的な手術の例を交えながら解説。トイレやベッドでの姿勢や重いものを持たないようにするなど、リハビリを意識した膝に優しい生活を送るよう呼びかけた。



写真・映像を使ってわかりやすく解説した

第85回 医療と福祉を考える会のご案内

日 時：7月26日(木) 19時～21時

会 場：県立塚口病院 大会議室

テーマ：「疥癬と白癬」(仮)

参加費：無料 どなたでもご参加いただけます

お問い合わせは協会事務局 078-393-1807 有本まで

職員接遇研修会

「明日から改めて取り組みたい」

5月26日、目白大学短期大学部教授の油谷純子氏を講師にした職員接遇研修会が開催され、約40名の医療スタッフが参加した。

経験年数2ヶ月から20年以上のベテランまで幅広い参加者が集まり、医療機関スタッフとしての身だしなみや言葉遣い、印象の良い笑顔やお辞儀の実践などを学んだ。

油谷先生は、「マニュアルにない事態に対応できるのが人間であり機械にはできない」、「相手の話をじっくりと共感的に聴くアクティブリスニング(積極的傾聴法)」といった内容を、軽快なわかりやすい口調で説明された。

参加者からは「基礎的な事から学べて楽しかった」、「日々マンネリ化されてきてしまった患者さんへの対応の基本を初心に返って改めることの大切さに気づいた」、「クレームをポジティブに切り替えてとらえる考え方を見習いたい」など、今回の研修会をきっかけに、日頃の対応の見直しをしようといった声が聞かれた。



会場は40人を超す満員となった

春の共済制度普及 好評受付中!

団体定期
生命保険

グループ保険

昨年度配当は**63%**
過去18年連続配当!

- 団体保険だから断然安い保険料
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者1000万円のセット加入あり

- 毎年決算剰余金を配当
- いつでも増額・減額できます
- 面倒な医師による診査は不要

拠出型企業年金保険

保険医年金

急な出費にも1口単位で解約可能／払込が困難なときは掛金中断、余裕ができた掛金再開／年金受給時には10年・15年定額、15年・20年逡増年金から選択、または一括受取

所得補償保険

- ・精神障害による就業不能も補償
- ・入院は1日目から、自宅療養は5日目から補償
- ・ご家族、スタッフも加入OK

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805

第461～462回幹事会だより

5月25日(金) 於 阪神尼崎「あうん」 参加: 9人

6月15日(金) 於 阪急武庫之荘「pase pase」 参加: 6人

○ 尼崎支部の会員数と組織率

6/14 現在 医科 382人、歯科 135人

○ 医療をめぐる情勢と運動対策

東日本大震災がれき処理問題、塚口病院の跡地問題など意見交換した。

○ 当面の支部活動

7月21日(土) 第41回支部総会、7月26日(木) 医療と福祉を考える会を開催予定。

○ 次回の幹事会

7月13日(金) 20時から阪神出屋敷「蓮こん」で開催。

お問い合わせは ☎ 078-393-1805 長澤まで

「アスベスト被害からいのちと健康を守る尼崎の会」【ご案内】

① 「クボタショック」から7年! 判決前決起集会

7月14日(土) 14時～16時 尼崎市立中小企業センター

いわゆる「クボタショック」から7年となりました。今年3月21日に、27回の弁論をもって結審となり、8月7日に神戸地方裁判所で判決が言い渡されます。

5年前に提訴した尼崎アスベスト訴訟は、クボタが撒き散らしたアスベスト被害の責任を問う全国初の公害型裁判で、この判決は全国の注目を集めています。

判決直前の、決起の場としたいと企画しました。ぜひ、多くのみなさんの参加をお願いいたします。

② 裁 判

【環境型(山内、保井両氏)】

判決 8月7日(火) 14時～ 神戸地裁 101号大法廷

健康情報テレホンサービス 通話料無料 (0120) 979-451

<7月のテーマ>

※7月1日(日)は6月の金土日のテーマ、16日(月・祝)は金土日のテーマが続きます。

月曜日 子どもの指しゃぶり

火曜日 診療報酬改定で何が変わったのか②

水曜日 めまいが度々起こったら

木曜日 節電時の健康管理

金土日 更年期のイライラとおちこみ

※テレホンサービスは、協会ホームページでもご覧いただけます。既放送分も掲載しています。 <http://www.hhk.jp/>